

けいじばん
5月の掲示板より

つか もくてき ちが もの いろ してん ぶんるい おな なかま
「使う目的が違う物でも、「色」の視点で分類すると、同じ仲間になる？」



お葉子が入っていた赤系の袋は開いて長く折って。

白い袋は切って頭に。



しろいろ みずいろ ていけい ふうとう しょうず
白色と水色の定形の封筒（使用済み）、
頭の濃い青の部分はチョコレートの箱の紙。



「こいのぼりは、家にあるもので作りました」

うろこは、チョコレート・歯磨き粉・ティッシュペーパーの空箱、包装紙、新聞のチラシやダイレクトメールなどから切り取りました。

よく見ると、赤系の方には、マグロのお刺身の上にワサビがのっているもの、お肉の切り身、イクラ丼、トマト、イチゴ、口紅、「キャッシュレスなら5%還元」の文字の一部などが見えます。他の人が見た時によくないと思われるものや言葉が入らないように選びます。使う目的が違う身の回りの物を、「色」の視点で分類すると、同じ赤の仲間になります。



シャツの台紙になっていた白ボール紙を三角ナプキンのように折って、矢羽根の形に切って開くと、矢車に。



うえの玉は金色の折り紙
支柱は細く硬く巻いた
新聞紙が芯になっています。



今、新宿門横の掲示板にあります。

★「端午の節句とは?」「こいのぼりを上げるのはなぜ?」「一番上の玉や矢車はなぜついているの?」「菖蒲湯に入るのはなぜ?」「菖蒲湯に入れる菖蒲と花菖蒲は違う種類?」「柏餅はなぜ柏の葉っぱで包まれているの?」 作っているうちに「なぜ?」がいっぱい生まれて、いろいろ調べてみました。

★「こいのぼり」でなくても、身のまわりの物を「色」で集めて切って貼ると絵がかけます。ももとの「形」なども生かして工作もできそうです。